

# 西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第7号  
令和7年6月17日 文責：有内 弘

## 小中一貫教育の推進をはじめ、主体的に学びを進める学校 学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、  
創造（皆）し合える児童の育成

合志市は全小中学校あげて小中一貫教育を進めています。その土台となるのは「志合わせて夢実現プロジェクト」です。このプロジェクトは、それぞれの立場で誰もができる（あいさつ等）ことの価値に気づき継続的に実践することで、一人一人の子どもたち、そして私たちみんなの夢を実現し、幸福で明るい笑顔あふれる合志市の未来を創造することを目的としています。ここで示されている「夢」は職業や地位といったことだけでなく、幅広く「これから先の自分の有り様」とされています。そこで大切なのが、「出会い」「あこがれ」「継続し習慣化すること」です。

夢実現プロジェクトには5つのプロジェクトがあります。紹介します。

- 子どもたちによるマイプロジェクト
- 家庭生活におけるホームプロジェクト
- 学校におけるスクールプロジェクト
- 地域におけるコミュニティプロジェクト
- 市行政におけるkoshicityプロジェクト

これらの実践内容を十分に取り入れながら、未来を拓く子どもたちのよりよい成長を願って、小中一貫教育を進めています。

### ◆めざす子どもたちの学校での様子◆ 【 健康・元気 】



6年生と5年生が6月2日の午前中にプールそうじをしてくれました。ありがとうございました。ありがとうございます。

6月2日（月）の1時間目から4時間目に6年生と5年生がプールそうじをしてくれました。少し肌寒い日でしたが、どの学級も一生懸命がんばってくれました。おかげで今週プール開きができます。

【 協同 】  
～6月は人権旬間取り組みの月です～  
【目的】  
お互いのことを知り合い、互いを認め合い、共につながる反差別の集団をつくる。

#### 【具体的な取組】

- ①学級での日常的な取組（帰りの会等）
- ②人権学習（市の共通教材等による授業）
- ③学年集会
- ④人権スローガンの作成等（学年や学級）
- ⑤ハートフル委員会の活動
- ⑥取組状況のお知らせ等

知ろうとすること、正しく知ること、お互い（友だち）を知ることを通して、よりよくつながり合うことを大事にしながら、中央小の人権教育を進めています。人を思い、自分も人も大切にする子どもたちになってほしいと思います。



2年4組



6年2組

4年2組

六月十六日に合志市で人権教育の公開授業が行われました。西合志中央小から3つの学級が代表で授業を行いました。

### 【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「小学生なら声に出したい音読366」  
ぼくは子どもの頃から音読が大好き。声に出して読むと、その文章にこめられている力が自分にのりうつてくる感じがするんだ。早口言葉「生麦生米生卵」つけたし言葉「おっと合点承知之助」など1日1頁著者 齋藤 孝 発行所 株式会社小学館